

平成19年度（通算第8回） 長崎自然共生フォーラム通常総会

日時：平成19年6月23日（土）

場所：とりかぶと生活科学研究所（とりかぶと自然学校）

開会挨拶 会長 宮原和明氏（長崎総合科学大学工学部教授）

議長選出

議 事

1. 会員状況報告について
2. 平成18年度事業報告について
3. 平成18年度決算報告について
4. 平成18年度監査報告について
5. 平成19年度事業計画（案）について
6. 平成19年度予算（案）について
7. 役員改選（案）について
8. 他団体との連携について
9. その他

プログラム

- 16:30 受付
- 16:45 幹事会
- 17:00 総会
- 17:30 基調講演
「環境行政の最近の動向～県自然環境行政を中心に」
牛場雅己氏（長崎県環境部自然環境課長）
- 18:45 とりかぶと自然学校の紹介
- 19:00 交流会
- 21:00 閉会

閉会挨拶 副会長 山本規仁氏（長崎県造園建設業協会会長）

以上

第 1 号議案

会員状況報告について

平成 19 年 4 月 1 日現在

正 会 員 6 6 名	会員未納会員 1 年分 10 名 2 年分 33 名 19 年度新入会員 2 名
----------------	--

平成 18 年度事業報告について

○ 総 会

6 月 27 日(火)、17:50 から、出席者 38 名（うち委任状 16 名）で会員の過半数を得て総会に入り、同じく会長が議長となって、議事進行した。

1. 会員状況報告について

正会員 74 名（平成 18 年 4 月 1 日現在）

会費未納会員 17 年度 45 名

2 年連続未納会員 35 名(15 年度および 17 年度)

なお、会員(会費)確保のため、9 月を目途に再度、会費請求を行って 12 月納入締め切りで会員の整理を行う、すなわち会費未納者に最終通知を出してなお未納の場合は名簿から除外することが、確認された。

2. 平成 17 年度事業報告について

事務局長から、原案のとおり、説明を受けた。（承認）

3. 平成 17 年度決算報告について

会計担当幹事から、原案のとおり、説明を受けた。（承認）

4. 平成 17 年度監査報告について

監事(鈴木)から、適正であった旨、報告を受けた。（承認）

5. 平成 18 年度事業計画(案)について

事務局長から、原案のとおり、説明を受けた。（承認）

会長より社会的アピールを強めるべく努力しようとの発言があった。

6. 平成 18 年度予算(案)について

会計担当幹事から、原案のとおり、説明を受けた。（承認）

7. 役員の改選について

事務局の申し出を認め、18 年度中に(案)をつくり、運営委員会・幹事会で検討することとなった。

8. 日中韓国際シンポジウムの名義後援について

実行委員会林委員長からの依頼を受けることにした。（承認）

9. その他

再度、研修旅行を企画する旨、事務局から説明があった。

○ 運営委員会・幹事会

6 月 27 日(火)17:30 から、長崎大学環境科学部大会議室において、出席者 11 名(宮原、武政、姫野、菅、中溝、富永、鈴木、小嶋、岩永代理・山科、久保田、川里)で開き、宮原会長の議事進行で、総会議事(案)について協議した。

○ 講演会

早瀬監事のご尽力と司会により、総会后 18:40 から、環境省総合環境政策局環境影響審査室長 早水(はやみず)輝好氏による、「環境行政の最近の動向～環境アセスメントを中心に」との演題で、詳しい講演をいただいた。武政委員ほか環境科学部の院生・学部生・留学生の参加もあり、活発な質疑応答が行われ、フォーラム本来の姿の印象を受けた。

○ 懇親会

20:20 頃から、大学近辺の天狗党で 8 名、途中から講演会サポートの早瀬教室の院生・留学生 3 名も加わり、講師を囲んで楽しく談笑した。22:30 ごろ万歳三唱で閉会した。出席者 菅、川里、久保田、Khadga(留学生:ネパール)、鈴木、早水、早瀬、早瀬(院生)、姫野、宮原、李(院生:中国) (五十音順)

○ 研究会

8 月 28 日(月)から 30 日(水)にかけて、長崎市:長崎ブリックホールにおいて、「日・中・韓ランドスケープ専門家会議およびシンポジウム」が、日本造園学会・中国風景園林学会・韓国造景学会主催、ユネスコ;アジア文化センター・全国都市公園整備促進協議会・日本造園学会九州支部共催で行われた。実行委員会(委員長;林 長崎総合科学大学学長)事務局は長崎市道路公園部が担当し、当会も会長以下、全面的に支援した。その内容は、オープニング、セッション:3 セッション、学生フォーラム、ポスターセッション、公開シンポジウム、交流会(学生コンペの表彰とバンケット)、見学会:テクニカルツアー(吉野ヶ里・長崎・大村)と長崎港クルージングと多彩で、伊藤一長市長の歓迎挨拶を受け、220 名余の参加があった。合同で行われた九州支部大会(支部長;重松 九大大学院教授)の参加者は 51 名だった。林学長の基調講演:港町・長崎の都市形成と景観と、パネルディスカッション(コーディネーター;蓑茂 熊本県立大理事長):都市のポテンシャルと景観・みどり・まちづくりは、当会の研究会にふさわしい内容であった。

第 3 号議案

平成 1 8 年度決算報告について

平成 18 年度収支決算を下記のとおり、報告します。

収入決算額 1 8 4, 8 5 3 円

支出決算額 4 2, 3 8 8 円

差引繰越額 1 4 2, 4 6 5 円

平成 19 年 6 月 19 日

長崎自然共生フォーラム
会長 宮原 和明



平成 1 8 年度収支決算書

自 平成 18 年 4 月 1 日
至 平成 19 年 3 月 31 日

1) 収入の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	備 考
会費収入					
	通常会費	80,000	57,000	△23,000	30 人×1,900 円
出版収入					
	書籍販売	0	0	0	
寄付金					
	寄付金	0	4,660	4,660	日・韓・中国際造園 シンポジウム実行委 員会より
雑収入					
	雑収入	25,000	25,000	0	懇親会残費
当期収入合計(A)		105,000	86,660	△18,340	
前期繰越金		98,193	98,193	0	
収入合計(B)		203,193	184,853	△18,340	

2) 支出の部					
科 目		予算額(a)	決算額(b)	差異(b-a)	適 用
報償費					
	謝金	9,000	10,000	1,000	講師謝礼
需用費					
	消耗品	10,000	1,731	△8,269	封筒
役務費					
	通信運搬費	25,000	14,640	△10,360	資料郵送
	支払料金	0	0	0	
	その他	12,000	12,000	0	事務補助
会議費					
	借上料	15,000	1,812	△13,188	総会会場
	その他	0	2,205	2,205	カステラ
予備費					
	予備費	132,193	0	△132,193	
当期支出合計(C)		203,193	42,388	△160,805	
当期支出差額(A-C)			44,272		
次期繰越収支差額(B-C)			142,465		

財 産 目 録

平成 19 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額	
1. 資産の部		
現金	33,275 円	
普通預金		
親和銀行諫早支店 1621302	22,190 円	
郵便局	87,000 円	
資産合計		142,465 円
2. 負債の部		
負債	0 円	
預り金	0 円	
負債合計		0 円
正 味 財 産 合 計		142,465 円

収入内訳

費 目	件数	単価	金額	摘 要
寄付（切手）	1		4,660	日・韓・中国際造園 シンポジウム実行 委員会より
会費収入	30	1,900	57,000	手数料 1 件 100 円 を差引
雑収入	1		25,000	懇親会残費
収入合計			86,660	

支出内訳

日付	金 額	出 金 先	摘 要
18.06.02	5,000	長崎県庁内郵便局	総会案内用往復ハガキ 50 枚
27	1,812	長崎大学	総会会場費
	2,205	(有) 園田真珠	カステラ代
28	10,000	早水氏	早水氏謝礼
07.29	1,731	石丸文行堂	総会報告用封筒代
	5,720	長崎中央郵便局	総会報告用送料 1 便
08.02	3,920	長崎県庁内郵便局	総会報告用送料 2 便
19.03.31	12,000	牧氏	事務補助代
合計	42,388		

第4号議案

平成18年度監査報告について

平成19年6月19日（火）長崎大学環境科学部において、平成18年度収支決算について監査を実施した結果、すべて適正に処理されていることを認めました。

平成19年6月19日

監事 鈴木 啓



監事 早瀬 隆司



第 5 号議案

平成 1 9 年度事業計画（案）について

1. 第 8 回総会を開催する。
2. 研究会を年 3 回、開催する（研究会と総会・幹事会とを連動させる）
3. 会員相互の情報交換・発表の場として E - mail を活用し、併せて会報・ニュースレターを発行し、活性化を図る（HP を立ち上げる）。
4. 見学会・研修旅行を企画する。

第 6 号議案

平成 1 9 年度予算（案）について

収 入

科 目	19 年度	前年度予算	備 考
繰 越 金	142,465	98,193	
会 費 収 入	80,000	80,000	40×2,000
寄 付 金	0	0	
雑 収 入	0	25,000	
	222,465	203,193	

支 出

科 目	19 年度	前年度予算	備 考
報 償 費			
謝 金	9,000	9,000	3,000×3 回
需 要 費			
消 耗 品	10,000	10,000	
役 務 費			
通信運搬費	25,000	25,000	
そ の 他	12,000	12,000	事務補助
会 議 費			
借 上 料	15,000	15,000	会場費 3 回
予 備 費	151,465	132,193	
	222,465	203,193	

役員改選（案）について

新 任

副 会 長 牛場 雅己（長崎県環境部自然環境課長）

運営委員 富永 和博（株・アートグリーン緑樹苑社長）

幹 事 中島 秀人（庶務 有・中島環境企画社長）

〃 松尾 公則（研修 県立長崎北高校教諭）

〃 福田 和則（渉外 株・パスコ佐世保営業所長）

〃 岩永 敏行（事業 岩永造園・株社長）

〃 松本 公明（総務 有・松本豊松園社長）

〃 姫野 順一（企画 国立大学法人長崎大学環境科学部）

（現運営委員・幹事は留任）

第 8 号議案

他団体との連携について

1. 研究会の講師について 山口成美氏（農業法人シュシュ社長）の推薦があった
2. 大村湾ネットワーク・大村湾をきれいにする会への参加

第 9 号議案

そ の 他

事務局より説明

1. 「緑の協力隊・日本砂漠緑化実践協会」への参加
2. 「森林環境税」助成金について